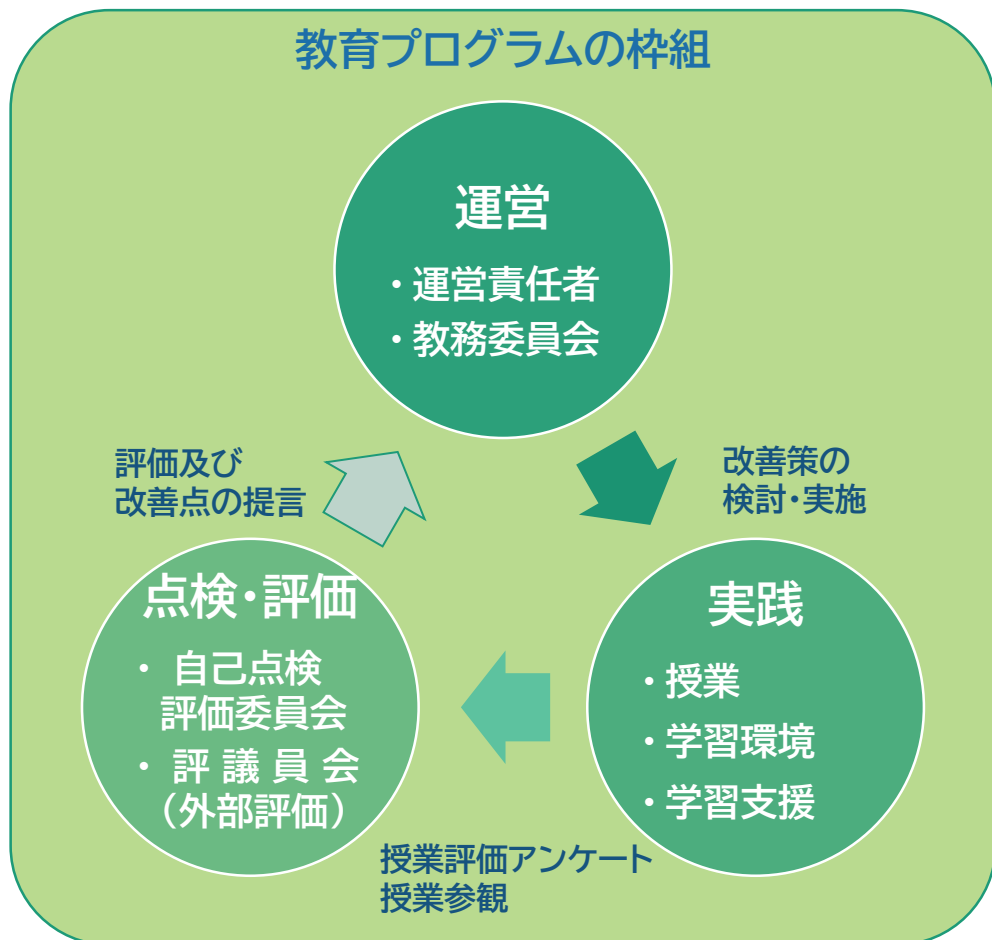


“工学教育の素養 ～ 数理・データサイエンス・AI”

本プログラムで伸ばす学生の能力

- デジタル社会に必須である数理・データサイエンス・AIの基礎的素養とデータを分析する基本的能力
- データに基づいて適切な判断ができる能力と変化する社会で活躍しようとする向上心
- 基礎的なプログラミング能力

教育プログラムの枠組



● 入学者全員が1年次で履修

- プログラム履修後、授業、実験、卒業研究等での集計、分析に活用

● 本プログラムの特徴

- Society 5.0への寄与と生活への結びつきの学習
 - ・ 活用事例に関するグループワークの実施
- Excelを用いたデータの収集、分析、可視化の手法の学習と演習
 - ・ 身近なテーマのオープンデータを使用した演習
 - ・ 所属学科毎の専門性のあるデータを使用した演習
- Pythonを用いた、データ処理・可視化の演習
- 心得及び情報セキュリティ教育

● ICTの積極的な活用

- Microsoft 365を活用した授業
- 授業時間以外のTeamsを用いた遠隔での学習支援
- オフィスアワー及び高学年学生によるピアサポート